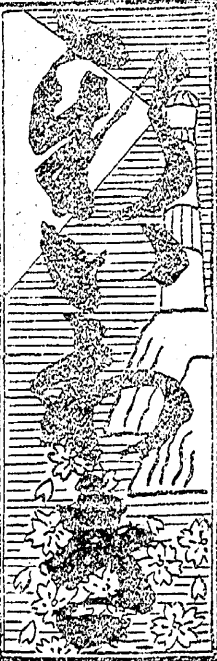


刊夕 日四月九



（休）日曜 一ヶ月廿五 郵税十五錢一部二錢 増刊料 一行四〇〇 場所指定廿錢 發行所 福島縣平野町大町五 新いわき新聞社 牛谷 政 中 谷 政

常識講座
聯盟會議などによく使
ふステートメントは聲
明書のこととメッセー
ジは傳達又は通牒の意で
オブザーバーは觀察或
は觀測者の謂で會議に
顔が出て居る丈のもの

恩賜財團濟生會 巡回治療班を設置

自動車で醫師のない部落回り
平、白河、若松の三署に

恩賜財團による醫療救護は日昨から二十一日まで三日間
重ねての御下賜金に事業を鹿島、永戸、箕輪の各村を
擴張されて本縣では醫師な救護することになつてゐる
き部落及び貧困の爲め醫療が右實施成績に鑑み他日は
につき得ざる境遇者に對し同班を常設することになる
巡回治療を行ふ等々今更自であらうと
自動車三臺を講入し平、白河
若松の三署に備ふるこ
トになつた平署の巡回治療
班員は左記の如く来る十九
轉手佐藤勇、(以上)

平田少將の實戰談

來聽八百余の盛況

今四日平町の聚樂館に於て
觀迎宴會は六 余名出席

前若松二十九聯隊長平田少將本店に催された少將の觀
將の來平は昨報の如く今四日迎會は出席六十余名で主客
日午前十時三十分で平驛打ちつろいた談笑裡に宴を
看官民有志多数の出迎ひを終り少將の一行は午後一時
うけて直ちに講演會場樂五十八分半驛發下り列車で
館に伏見町長開辭に次へ下 到着同様の見送りあり仙臺
少將の實戰談あつたが折柄
雨天にも拘らず聴衆實に八
百余を算し同少將の講演後
同行の元同隊副官佐藤少佐
からも實戰談があつて正午
二十分過ぎ非常な盛會で散
會したが引續いて平町住吉平町の片倉製糸工場では所

晚秋蒔の 減收

晚々秋蒔も
相當好價か

九月中の平驛成績

貨物は黒旅客は赤

千六百七十七圓の貨物増收入に
旅客で千七百四十九圓減

平驛に於ける去る九月中の十四日に比較し千七百四十
旅客及び貨物取扱高は貨物 九圓の赤字を見せ降着人員
にありては發送三千四百四十
ハトンで前年の三四二六二
ンより二百七十八トンを減
じたが到着の八千六百三十
七トンは前年より九百八十
ハトンを増加し料收入に於
ても昨年同期より千六百六十
七圓増の七千三百八十七圓
と稱する珍らしい黒字を上
げたが之れは遠距離輸送の
關係と大口物より小口物の
多い爲もあるらしく旅客に
於ては乗車四萬九千四百五
人は昨年の五萬一千七百七
十人より一萬八百二十五人
減收入一萬六千八百七十五
圓は前年の一萬八千六百二

四倉市場の 蘭相場

稍下値向き

四倉埠市場に於ける昨三日
の取引は總出荷千六百四十
圓五十七圓、最低三十三
圓五十七圓、平均五十二圓六
十圓を晒し相場は稍下向の
模様を示してゐる。

健康保險課主催の 加入者聯合運動會

エロとグロとを取混ぜた競技
来る十五日磐中校庭で

本縣の健康保險課が主催する初め縣内の製糸並に紡績
る縣下被保險者の聯合運動工場等から出場するエロと
會は来る十六日平町磐中校庭でエロとを取混ぜた同競技
學校庭に於て開催されるがそれは非常な見ものであらう
競技種目は左記の如く従業と云はれてゐるので當日の
者十五名以上を有する各工場中校庭は近頃ない賑は
場から出場の選手は男女をひなものであらうと
合せて三百名以上に達する
模様であつて殊に地元の石
城郡は體育に熱心な磐城並
に入山その他各炭礦から猛
者連が出るに相違なく之れ
に對して平町片倉製糸工場
から出る糸姫連の約二十名

宛ら凱旋軍の意氣 大優勝の石城選手

昨日歸郡した平驛頭の歡喜
縣體育會に會つてない成績

縣下聯合青年體育大會(福四點、相撲一等十三點、柔
島市)に出場せる本年の石道一等十點二分五厘、劍道
城郡選手は何れも猛者揃へ一等十二點この總得點實に
で同會曾てない優勝の記録六十九點二分五厘(次點双
を作り陸上競技一等の三十乘四一點)の成績をしめ名
する事は澤山あれど先は書く事はまだ(澤山あり
ますけれどもつまらぬ事を
永たらしく書きつづけて
無用に時を移されな人
だが是れでも客足は絶へな
いので草雲憤慨のあまり
山嶽の來ては海すや
昔清水
只人の噂はするな唐大和と諷刺的の俳句を掲げまし
ひじりの事は御勝手次第さうです

港内面積六千坪で 四十五双を收容する

豊岡築港に七十一間の岸壁
竣功は昭和十年頃の模様

石城郡豊岡村の築港は安藝が残り十萬圓の工費關係も
博士の設計に基づく工費豫あり竣功は昭和十年頃にな
算二十三萬圓の中昨六年度でであらうと
獨力を以て三萬圓の工を進
め本七年度十萬圓の國庫補
助を決して三萬二千圓を交
付され明八年度六百八千圓
の補助を受ける等で目下宇
船付場地内に高八尺延長七
十一間の岸壁を築造中であ
るが港内の堀整その他を完
成せば同港面積は六千坪に
成せば同港面積は六千坪に
達するもので平均五、六十
馬力二十ト内外の漁船四
十五双を容れるに足る良港
となり同地水産業の將來に
大なる望みをもたれてゐる

小兒に疫病 流行の微

石城郡豊岡村の築港は安藝が残り十萬圓の工費關係も
博士の設計に基づく工費豫あり竣功は昭和十年頃にな
算二十三萬圓の中昨六年度でであらうと
獨力を以て三萬圓の工を進
め本七年度十萬圓の國庫補
助を決して三萬二千圓を交
付され明八年度六百八千圓
の補助を受ける等で目下宇
船付場地内に高八尺延長七
十一間の岸壁を築造中であ
るが港内の堀整その他を完
成せば同港面積は六千坪に
成せば同港面積は六千坪に
達するもので平均五、六十
馬力二十ト内外の漁船四
十五双を容れるに足る良港
となり同地水産業の將來に
大なる望みをもたれてゐる

俳句 燈下雅談

これは似た話しは畫家の田
崎草雲多くの訪問客が其畫
齊に集つてさまたまの浮世
ばなしに静思を妨げられる
のを厭ふのみか全業の士の
品定めをきくのが厭さに壁
無用に時を移されな人
だが是れでも客足は絶へな
いので草雲憤慨のあまり
山嶽の來ては海すや
昔清水
只人の噂はするな唐大和と諷刺的の俳句を掲げまし
ひじりの事は御勝手次第さうです

産業方面

種馬の充實 (二)

産馬農村の
自力更生に

種馬の頭数減少は自然種付料金を高騰せしめ又種付過多の結果として其の成績を不良ならしめ或は種付を不能に陥らしむる等生産者の蒙る不利不便が尠なくないのであるから所要の種馬は必ず整備して置く必要があるのである、殊に農村不況の折柄窮乏農家の自力更生を促さんとするには肥肥及畜力の利用に加ふるに馬生産による収入の増加を圖る爲め種馬は遺憾なきやう補給して置かねばならぬと思ふ。

二、資質を改善する要がある、種馬は馬の改良功程が一般に進んで来たこと、馬産方針に基づいて種馬馬體型標準と云ふ規格が定められてあることによつて最近其の資質は著しく改善されて来たが農村不況の影響をうけ之れが補充が意の如くならぬ爲め老齡馬や成績不良のものを強ひて供用する傾向があつたり又地方産馬方針に應ずる種馬を設備し得ざるものもあつて何れかと云へば種馬の資質は未だ大に改善整備の要があるから其の設置や補充の際

には此の點に周到なる注意を拂ふ要があると思ふ。

紺屋町

入院需應
藤沼醫院
電話五〇七番

スペイン G.H.N 元 詰
甘味葡萄酒
ゴルフポートワイン
1・10
御婦人の方に少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
(平二) 西村屋薬舗 (電三)

食堂設備 お好みの設計
室内装飾 製作
御用命直りに専屬の技術員を差遣し破格的大勉強でた調へ致します
丸ほん家具店
平町三丁目電話三五九番

模範 裁縫 洋服の御用命は 高島屋へ
高島屋洋服店
平町驛前 電話三八六番

内科、小兒科
大森醫院
醫學士 大森 勇
平町南町 (電二五八番)

お醤油は ヤマフル
醤油味噌 たひら正宗 鯉節食料品
山崎台名會社
代理店 山崎與三郎
電話(本) 二七〇番

安價で 効果的 天然加里肥
最も適應する作物!
蔬菜、馬鈴薯、里芋、しやうが類
● 茄果類ではトマト、茄子の如き比較的病害に弱い作物に施用すれば抵抗力を與へ落果を防ぎます
天然加里肥は酸性でないから
● 如何に施用しても土壤を惡變する虞は絶対にありません
一俵三千錢 (大量取引は特に割引致します)
平町 鎌田 金成國雅
電話六八八番

諸毒下の大妙藥
安流丸
平町五丁目角
特約 山野邊藥局

生命と信用を賭して精選せる純良の質と...
最後的一片が消え去る迄優雅な香が續く
お化粧用 一ヶ 十錢
洗濯用 壹打一圓二十錢
壹打一圓 十錢
つるや
平町4 電140

債、券公債、兩替、金融
多田井質店
平町大工町
電話五九一番

雨に露に晒す程 煙突は 朝日
石綿セメント製 朝日煙突
絶対に はびかない! 経済的で 突きの心配がない
金屋商店

服んで良く効く (絶対に胃腸を害しません)
淋病と 特効藥 **濟淋**
本舖 責任製劑 水野藥局
平町一丁目 振替貯金口座 仙一八二七六
入院應需 **明雲堂眼科醫院**
平驛前(電話六六九番)